

2021 年度 日本グループ・ダイナミクス学会 第 67 回大会  
参加者アンケート 結果

本調査に関する問い合わせ先  
日本グループ・ダイナミクス学会  
[office@groupdynamics.gr.jp](mailto:office@groupdynamics.gr.jp)

<調査の概要>

2021 年度の日本グループ・ダイナミクス学会第 67 回大会は、9 月 11-12 日に帝塚山大学を主催校としてオンラインにて開催されました。本調査は、大会に参加された会員・非会員の方々を対象に、大会に関するご意見や感想をお尋ねするために実施しました。ここでは、アンケートで得られた結果の一部を公開いたします。皆様からいただきました回答は、今後の大会運営の参考とさせていただきます。回答に協力いただきました皆様には、深くお礼を申し上げます。

公開するにあたり、以下の手続きを行いました。ご了承ください。

1. 自由記述の句読点を「,」「。」に統一させていただきました。
2. 自由記述において個人が特定される発言と非公開を希望する発言を 2 件、非公開としました。また、個人名が使用されていた箇所を一部削除した発言が 1 件、明らかな誤字の箇所を修正した発言が 1 件あります。
3. ポスター発表や懇親会で利用した oVice の機能を尋ねる項目を設定したところ数多くのポジティブな感想と有用な改善案などをいただきました。ここでは非公開としましたが、いただいた回答は oVice 社へお知らせしました。ご協力いただき、ありがとうございました。

<実施概要>

実施期間 : 2021 年 9 月 12 日 (日) ~ 9 月 19 日 (日)  
調査方法 : web 調査  
調査対象者 : 第 67 回大会参加者 (会員・非会員)  
回答総数 : 31 名

<アンケート集計協力>

大会準備委員会 森下 雄輔 (帝塚山大学)

**Q1 あなたは、今大会（第67回大会）で発表を行いましたか？複数回答可**

	<i>n</i>	(%)
ポスター発表（インタラクティブあり、責任発表）	3	(9.68)
ポスター発表（インタラクティブあり、連名発表）	2	(6.45)
ポスター発表（インタラクティブなし、責任発表）	6	(19.35)
ポスター発表（インタラクティブなし、連名発表）	2	(6.45)
コラボリクエスト発表	0	(0.00)
ショートスピーチ・ロングスピーチ・English Session（責任発表）	3	(9.68)
ショートスピーチ・ロングスピーチ・English Session（連名発表）	0	(0.00)
ワークショップ・シンポジウム・特別講演（司会・話題提供者・指定討論者）	5	(16.13)
上記の発表は行わなかった	12	(38.71)
回答者数	31	

**Q2~5 大会プログラムの参加の有無**

	はい		いいえ		合計	
	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)
Q2 Zoomによるリアルタイム配信の企画に参加しましたか？	30	(96.77)	1	(3.23)	31	(100.00)
Q3 oViceによるインタラクティブポスターセッションに参加しましたか？	21	(67.74)	10	(32.26)	31	(100.00)
Q4 oViceによる懇親会に参加しましたか？	18	(58.06)	13	(41.94)	31	(100.00)
Q5 ORSAM PORTALのコメント機能は使用しましたか？	6	(19.35)	25	(80.65)	31	(100.00)

**Q6 大会の満足度を回答ください。**

	<i>n</i>	(%)
非常に満足	19	(61.29)
少し満足	12	(38.71)
どちらでもない	0	(0.00)
少し不満	0	(0.00)
非常に不満	0	(0.00)
計	31	(100.00)

## 満足度 (Q6) ×参加コンテンツ (Q1~5) のクロス集計表

Q1 発表を行ったか×満足度のクロス集計表

Q1 発表を行ったか? (複数回答可)	非常に満足		少し満足		計	
	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)
ポスター発表 (インタラクティブあり、責任発表)	3	(9.68)	0	(0.00)	3	(9.68)
ポスター発表 (インタラクティブあり、連名発表)	2	(6.45)	0	(0.00)	2	(6.45)
ポスター発表 (インタラクティブなし、責任発表)	3	(9.68)	3	(9.68)	6	(19.35)
ポスター発表 (インタラクティブなし、連名発表)	2	(6.45)	0	(0.00)	2	(6.45)
コラボリクエスト発表	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ショートスピーチ・ロングスピーチ・English Session (責任発表)	2	(6.45)	1	(3.23)	3	(9.68)
ショートスピーチ・ロングスピーチ・English Session (連名発表)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
ワークショップ・シンポジウム・特別講演	2	(6.45)	3	(9.68)	5	(16.13)
上記の発表は行わなかった	7	(22.58)	5	(16.13)	12	(38.71)

Q2 Zoomに参加した?

大会の満足度	はい		いいえ		計	
	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)
非常に満足	19	(61.29)	0	(0.00)	19	(61.29)
少し満足	11	(35.48)	1	(3.23)	12	(38.71)
どちらでもない	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
少し不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
非常に不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
計	30	(96.77)	1	(3.23)	31	(100.00)

Q3 oVice ポスターに参加した？

大会の満足度	はい		いいえ		計	
	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)
非常に満足	14	(45.16)	5	(16.13)	19	(61.29)
少し満足	7	(22.58)	5	(16.13)	12	(38.71)
どちらでもない	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
少し不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
非常に不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
計	21	(67.74)	10	(32.26)	31	(100.00)

Q4 oVice 懇親会に参加した？

大会の満足度	はい		いいえ		計	
	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)
非常に満足	15	(48.39)	4	(12.90)	19	(61.29)
少し満足	3	(9.68)	9	(29.03)	12	(38.71)
どちらでもない	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
少し不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
非常に不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
計	18	(58.06)	13	(41.94)	31	(100.00)

Q5 ORSAM PORTALにコメントした？

大会の満足度	はい		いいえ		計	
	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)	<i>n</i>	(%)
非常に満足	6	(19.35)	13	(41.94)	19	(61.29)
少し満足	0	(0.00)	12	(38.71)	12	(38.71)
どちらでもない	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
少し不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
非常に不満	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
計	6	(19.35)	25	(80.65)	31	(100.00)

## Q7 今大会に関して、良かったと思うことをお知らせください。

満足度：非常に満足

- ・初めてのオンライン学会だったが、対面の学会同様の濃度で楽しむことができた。また、対面よりも質問がしやすかった。
- ・オンライン大会には珍しく、実行委員会の先生方のお心遣いがこもった、とてもよい大会でした。各種発表のクオリティも高かったように思えます
- ・zoom と oVice それぞれの場に応じたライブ感。
- ・社心・グルダイいずれの毎年の大会に感じるのですが、準備委員会の先生方がホスピタリティーにあふれておられたこと。また、社心とは異なり Zoom ミーティングによる口頭発表セッションがあり、緊張感のある雰囲気の中で議論がなされたのも良かったと思います。
- ・奈良の地酒を堪能し、記念のお猪口をいただけたのはオンラインで学会開催される中、正直嬉しかったです。リアルタイムのセッションが多く、学会員と時間を共有できた感覚があったのも良かったと思います。
- ・複数のプラットフォームが効果的に活用されていた印象でした。工夫をありがとうございました。
- ・oVice の操作で困っている時に委員の先生方が声をかけてくださってとても助かりました。
- ・久しぶりに学会で研究者との情報交換、研究発表へのフィードバック、懇親会への参加ができて楽しかったです。来年度もこの形式であってほしいと思いましたし、学会参加へのモチベーションが高まりました。
- ・Zoom によるオンライン同時双方向でのセッションや、oVice や ORSAM PORTAL, いずれも快適でした。事前にマニュアル等を送っていただけたのも良かったですし、サイト上からもマニュアルなどにアクセスしやすいのも良かったです。そして、Choi 先生の特別講演も良かったです。尾崎先生による逐語通訳があり、とても助かりました。尾崎先生に任せるのは申し訳ないですが、差しさわりがなければ、今後の大会でも AASP との連携企画 (Zoom による逐語通訳付き講演など) があると良いと思います。
- ・リアルタイムのセッションが多く、比較的対面での大会と似た感覚で参加することができた。
- ・オンライン学会だが、他学会とは異なる仕掛けをいれたこと
- ・oVICE によるオンライン懇親会はとても良かったと思う。
- ・oVice で参加者同士交流ができたこと先生方との対面での交流！
- ・オンライン開催に際しささまざまな創意工夫がなされていた。学会事務局や大会準備委員の情熱が伝わってきた。
- ・オンラインのため、開催場所のイメージが湧きにくいなか、奈良の地酒とオリジナルお猪口という企画をしていただき、いつもと違うオンライン学会になりました。ありがとうございました。また、シンポジウムについても、助成金を得た方々の最新の研究内容をご紹介いただき、今後の研究の参考になりました。
- ・リアルタイム形式の発表が多く、実際の対面学会に近い形になっていた。これは他学会ではできないことであり、グルダイの機動力、柔軟性を感じました。特に oVice を用いたオンライン懇親会は充実しており、久しぶりに研究者仲間と交流することができました。ありがとうございました。
- ・オンラインながら、対面のように他の研究者と関わることができた。

#### 満足度：少し満足

- ・リアルタイム企画や oVice のおかげで、比較的緊密なコミュニケーションを取ることができたと思います。
- ・リアルタイムに近い形で大会が行われて、以前のような学会の満足感が得られた。
- ・オンラインなのに少しは対面できた臨場感があった。コラボクエスト企画がユニークで良かった。
- ・インタラクティブなポスター発表がとてもよかったです。
- ・日程表からクリックして発表の場（例えば zoom）にアクセスできることが便利でした。また、交通費や宿泊費がかからなかった点も良かったです。
- ・互いに遠隔にありながら、懇親会では、近づき、顔を見ながらお話しできるこのシステムはいいですね。勿論、その場にて出会うのとは違いますが、ヴァーチャルで有りながら一段と対面に近づけたと思います。新しいシステムの導入、運営など大会委員会ではご苦労されたことと推察いたします。お疲れ様でした。奈良のお酒のこともいいアイデアです。
- ・発表・参加はできていませんが、様子をうかがった感じ、ポスター発表でもリアルタイムでやり取りできるのは良いように思いました。
- ・発表内容が非常に盛り沢山だったこと。対面方式での学会以上に、情報収集できたように思います。

#### **Q8 その他、今大会に関する感想やご意見、改善点があればお知らせください。**

#### 満足度：非常に満足

- ・ぜひ来年は対面で！
- ・今回の大会開催に向けて準備をしてくださった先生方、本当にありがとうございました。
- ・来年はどうなることでしょうか。もしできれば対面がいいですね。運営の先生方、本当にお疲れ様でした。
- ・各種ログイン先に関する情報提供のあり方についてご一考をお願いします。「ログインできた後」の情報はとても充実していて有り難かったのですが、そこにたどり着くのがメール、ウェブサイトともに至難でした。
- ・昨年度から 2 年越しの大会準備・開催になり、お疲れさまでした。様々なアイデアを盛り込んだ大会で、日心や社心とまた違った良さのある素敵な大会だったと思います。ありがとうございました。
- ・初のオンライン大会で大変なご苦労がおりだったと想像しています。どうぞ、スタッフの皆さんがよい心地に浸っていただければと願っています。
- ・有意義な時間をありがとうございました。
- ・大会スタッフの方々、多大なるサポートをありがとうございました。グルダイ学会の良さを改めて感じることができました。本当にありがとうございました。
- ・オンライン大会の中では参加感が比較的あったと思うので、良かったと思います。規模がこれ以上大きくなるとこの方式では難しいかもしれませんが。
- ・大会運営お疲れさまでした！
- ・オンライン学会の開催、ありがとうございました&お疲れさまでした。
- ・グルダイ大会はじめてのオンライン大会で大変ご苦労があったかと思います。オンライン懇親会の誘いのメールなど、仕掛けがどれも秀逸で素晴らしい大会だったと思います。ありがとうございました。

### 満足度：少し満足

- ・お疲れ様でした！
- ・懇親会はより遅い時間なら参加できた。また他の学会と重なっており参加できない発表が多かったため、開催時期を検討していただきたい。
- ・いろいろと工夫いただき、ありがとうございました。休憩室を利用して、フリー討論できる仕掛けができるとおもしろいですね。たとえば、発表後の感想を話せる場とか、つまり、「ちょっと、あれどう思う」のような立ち話です。
- ・運営に携わったみなさま、大変お疲れ様でした。
- ・特になし。
- ・大会準備委員会の先生方のご配慮が随所に見られた大会だったと思います。とても有意義な参加になりました。ありがとうございます。
- ・困難な状況の中、大会を開催いただきましてありがとうございました。

### 回答者属性

	年代	
	<i>n</i>	(%)
10代	0	(0.00)
20代	5	(16.13)
30代	7	(22.58)
40代	13	(41.94)
50代	4	(12.90)
60代	1	(3.23)
70代	1	(3.23)
80代以上	0	(0.00)
合計	31	(100.00)

	性別	
	<i>n</i>	(%)
男性	23	(74.19)
女性	8	(25.81)
合計	31	(100.00)

	職業	
	<i>n</i>	(%)
大学教員	26	(83.87)
大学院生	3	(9.68)
研究者	2	(6.45)
学部生	0	(0.00)
高校生	0	(0.00)
一般	0	(0.00)
その他	0	(0.00)
合計	31	(100.00)

	グルダイ会員	
	<i>n</i>	(%)
会員	28	(90.32)
非会員	3	(9.68)
合計	31	(100.00)